

# 門真四中だより

令和7年6月号  
2025年6月2日(月)  
校長 鈴木貴雄



■参観、懇談、PTA総会へのご参加、ありがとうございました。



5月16日(金)参観、懇談、PTA総会を行いました。保護者の皆様におかれましては、お忙しいところ多数ご来校いただきまして、ありがとうございました。入学あるいは進級して新しいクラスとなって1か月半。個別の課題はいろいろありますが、全体としては比較的落ち着いたしんねんと新年度をスタートすることができました。

PTA総会では、会長をはじめ、副会長3名、書記1名の役員5名と運営方針やスローガン、予算案の承認をいただきました。「学校をもっと知ろう」のPTAスローガンの下、SNSの使い方を親子で学ぶ講演や、給食試食会、キンボール大会等の計画が示されました。

また、PTA予算として、生徒たちの探究活動のための費用を予算化していただきました。フィールドワークやアウトプット日の運営をはじめ、子どもたちの学習に効果的に活かしていきたいと思っております。ありがとうございました。

## ■2年生の探究的な学びがスタート

5月2日(金)2年生の探究的な学びがスタートしました。昨年度の学年テーマ「KADOMA」の探究を引き継ぎながら、今年度は「ワークキャリア」へとつなげていきます。この日は体育館に集合して、年間を通じた探究の進め方などを確認しました。そして、「平和」「自然」「歴史」「美術」「保育・教育」の5つのテーマから、自分が探究したいテーマを決めました。



5月19日(月)テーマごとのグループに分かれ、個々に課題設定を行い、フィールドワーク当日に何を調査するか、整理をしました。テーマによってフィールドワークの行先が異なり、例えば「美術」グループは神戸に向かいますが、事前課題で、神戸の街の看板などのフォント(文字の形)が門真とは異なることに気づいた生徒が、そのことを探究対象にしました。その視点で街を見たら、おもしろいでしょうね。きっと、新たな発見や疑問が湧いて、探究の質がどんどん高まっていくと思います。ちなみに、フィールドワークは6月6日(金)。神戸の他、京都や奈良に向かい情報を集めてきます。



## ■学校づくり委員会、はじまります



来年度に開校する門真市初の義務教育学校、水桜学園。どんな学校にしたいのか、児童、生徒、先生、保護者、地域の皆さん、みんなで考える「学校づくり委員会」がはじまります。5月21日(水)、水桜小5、6年生、四中1、2年生を対象に委員会メンバーの募集をスタートしました。活動内容は次の通り。どんなルールや校則があったらいいか。みんなが楽しめる行事とは? 「こんな学校だったらいいな」をみんなで考える。などなど、自分たちが通う新しい学校を、自分たちで創り上げていく活動です。まずは7月24日(木)に児童、生徒、先生でキックオフを行います。対象学年であれば誰でも委員会メンバーになれますので、ぜひメンバーになってもらって、一緒にいい学校を創っていきましょう。

## ■水桜小校区市民体育祭でのボランティア活動

5月11日(日)地域の運動会、第2回水桜小校区市民体育祭が行われました。心地よい五月晴れの下、多くの四中生も参加しました。種目に参加する選手としてはもちろんですが、用具係など運営スタッフとしても参加させていただきました。



スタッフとして用具の準備をしたり、玉入れ競技で玉の数えたり、見本を見せたりと、機転を利かしながら、臨機応変に対応する姿はとて頼もしかったです。おつかれさまでした。

また、地域の皆様におかれましては、生徒たちにこのような活躍の場を設けていただきまして、ありがとうございました。

## ■第1回アウトプットデー

6月27日(金) @四中会場 9時30分~12時40分

